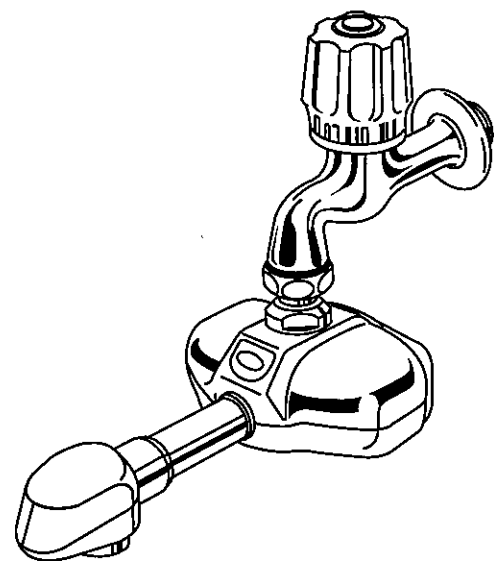


センサー式自動水栓 デルマン

HS-7 (乾電池式)

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
未永くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みになり、正しくご活用下さい。



Vaital

デルマン保証書

※ お客さま	TEL ()
住所	都道府県
	市区市
※ 住所・氏名・TEL	
※ 販売店	
保証期間：1年間	デルマンHS-7 (乾電池式)
※ お買上げ年月日	製造番号

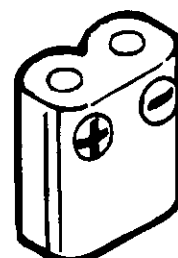
(保証規定はこの取扱説明書裏面に記されています)

株式会社 バイタル

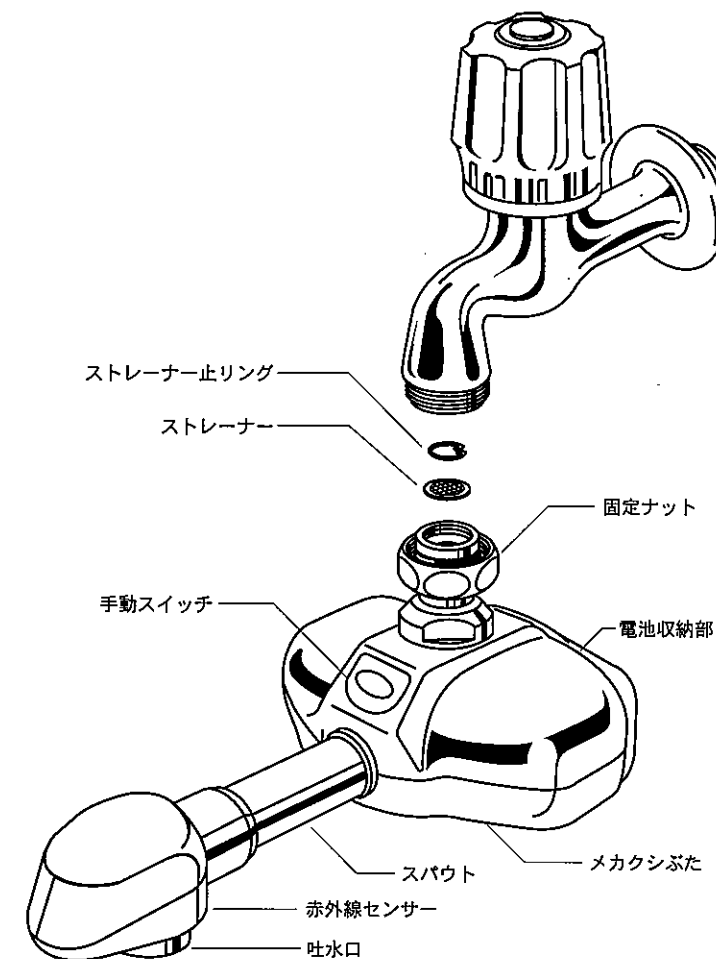
〒385-0034 長野県佐久市平賀4888
TEL.0267 (62) 4537 FAX.0267 (62) 4626
URL <http://vaital.co.jp> E-mail info@vaital.co.jp

各部の名称とはたらき

- 吐水口**
水の出る部分で、整流タイプ、泡沫タイプ、シャワータイプの3種類があります。
- 高感度赤外線センサー**
手や物を感知して水を出しとめする光電スイッチです。
- 水栓部接続およびストレーナー部**
既存の蛇口に接続する部分と異物(砂、ごみ等)を遮断します。
- 電池収納部**
リチウム電池を挿入する部分です。
- 電磁弁部**
ここで水を出したり止めたりいたします。
- 手動給水スイッチ**
連続で水を出し続ける時に使用します。
- スパウト**
スパウトの長さは90mm、120mm、170mmの3種類があります。
(流入部分の芯から吐水口の芯までの距離)



リチウム電池 CR-P2



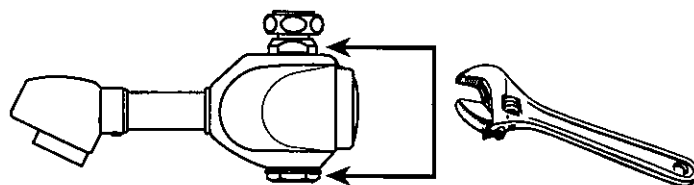
ご使用上の注意事項

- 危険**
- 1.本製品には防滴構造を施してありますが、故意に水をかけたり、濡れた手で電池交換などを行わないでください。発熱、漏電の原因となります。
 - 2.製品を分解、改造しないでください。発熱、漏電、火災の原因となります。
- 警告**
- ▼浴室など湿気の多い場所での使用は故障の原因となりますので避けてください。
 - ▼本品は必ず上水道でご使用ください。中水道及び異物を多く含む水は電磁弁への混入により故障、破損の原因となります。
 - ▼新築、改築、既存交換の際は本品を取り付ける前に必ず空流し(ゴミなどの異物を出す。)を充分に行ってから取り付けてください。空流しをしないと、ストレーナー、電磁弁内部にゴミなどの異物が侵入し故障、破損の原因となります。
 - ▼本品は寒冷地仕様ではありません。凍結の恐れのある場所での使用の際は、必ず凍結防止ヒーターなどを併用してください。
 - ▼50℃以上の温水を通さないで下さい。

- 注意**
- ▼混合栓へのご使用について
本製品を湯水混合栓へご使用になる場合は、下記の点に注意して取付けてください。
- 1)2コックミキシングバルブは逆止弁がついた物だけにしてください。逆止弁無しにご使用になりますと、ボイラーを破損したりする危険性があります。
 - 2)シングルレバーセラミック栓でのご使用はその商品のメーカーに確認の上、ご使用ください。そのままご使用になりますと、水漏れ、水栓破損の危険性があります。自動水栓用ミキシングバルブを用意しておりますので、弊社または販売店にご相談ください。

上付け・下付けの入れ替え方法

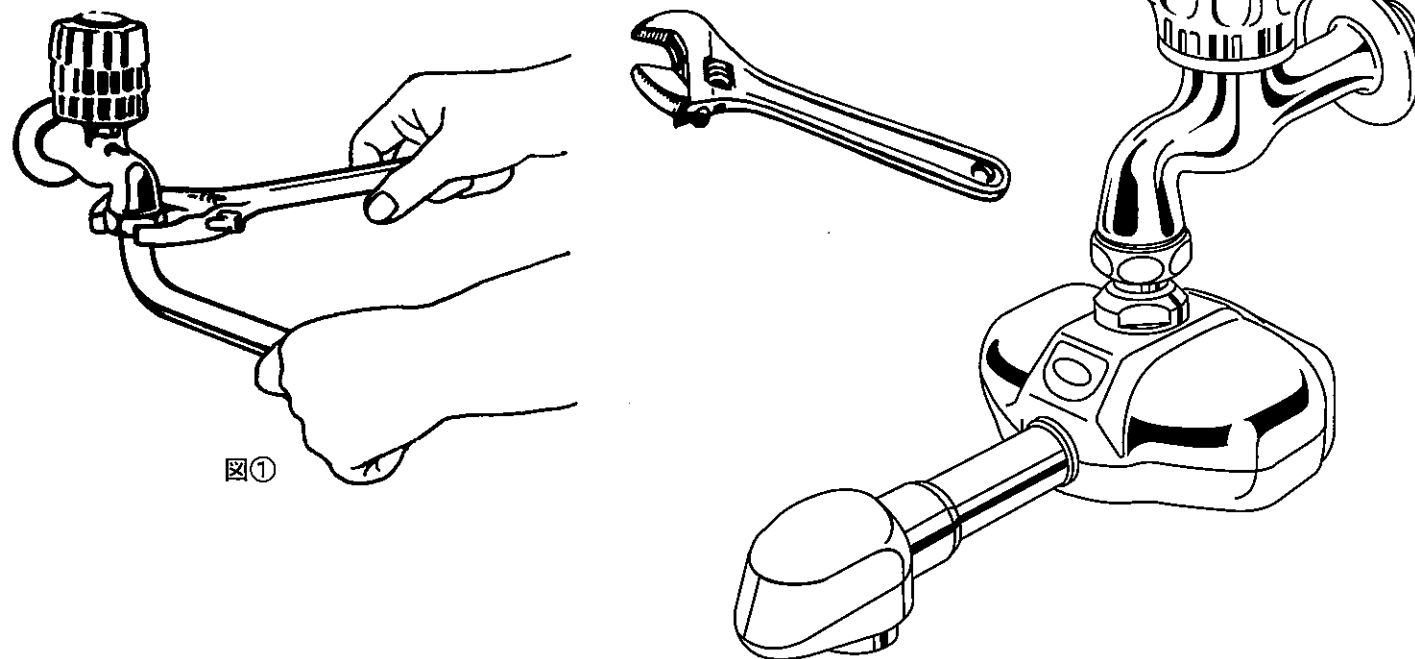
横形自在水栓などの、下から水が流入するタイプには、上下の部品(接続部分とメカクシ部品)をモンキーレンチで入れ替えることで、下付けタイプとしてご使用可能です。
※防水リングに傷やよじれが生じないようにご注意ください。
※本体取付後、接合部から水漏れが無いことをご確認ください。



上付け・下付けタイプは、工場出荷時にご指定頂くことも可能です。

既存蛇口パイプの取り外しおよび取付け方法

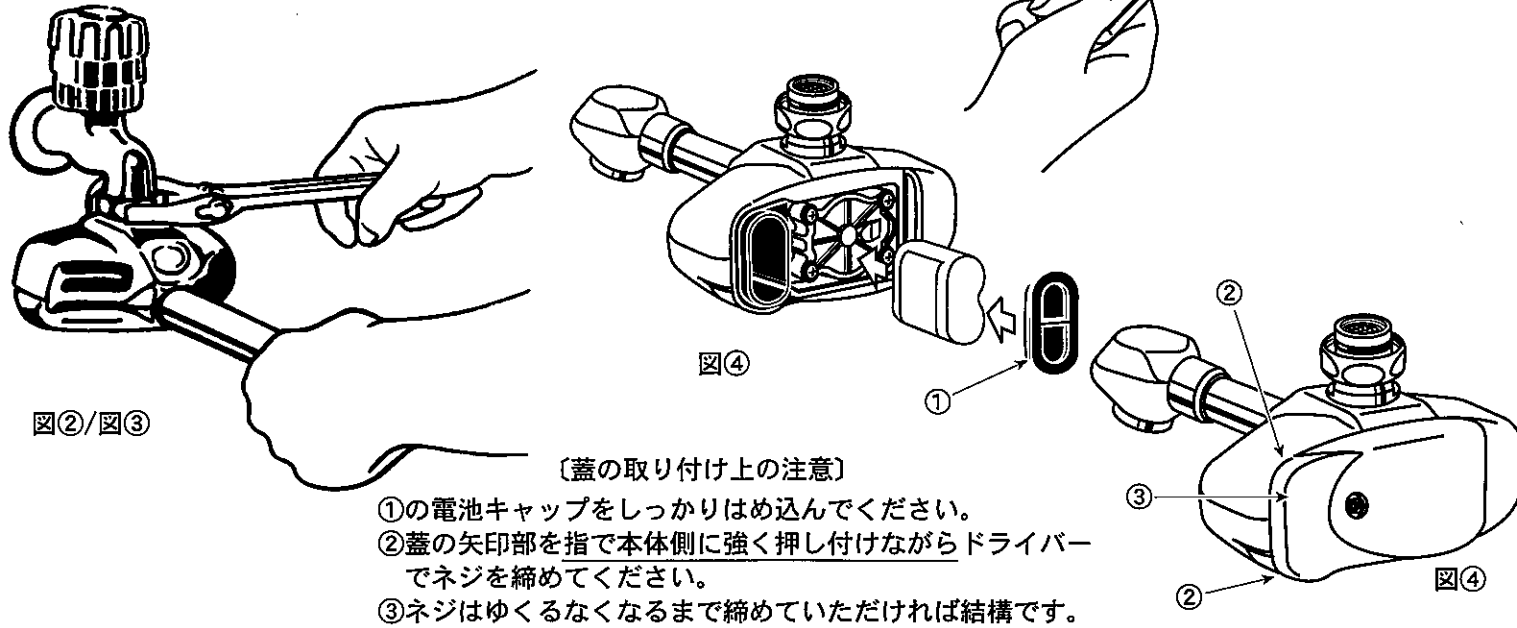
1. 蛇口のcock(図①)を開けて水を止めます。300mm以上のモンキーなどで蛇口のパイプの根もとのナットを緩めてパイプを抜き取ります。
 2. 水栓内部にパッキンが残ってしまう場合がありますのでそれもはずします。
- ※はずしたパイプは保証書と一緒に大切に保管してください。



通常出荷時の適合ねじは w26 山20を使用しています。
それ以外のねじサイズは別売アダプターが必要となりますのでメーカー、販売店にご相談ください。

取付け方法及び電池のセット

- 既存のパイプ内にパッキンが残っていないことを確認した上で既存のパイプの差し込んであった場所に(図②)自動水栓の接続部(図③)を差し込んでモンキーなどでナットを締めこみます。
- 電池ボックス蓋の開閉用ねじをドライバーなどでまわしてふたをはずします。電池の端子を奥側にして(図④)電池を差し込み、電池キャップをはめ込んでから、蓋を閉めます。
※決して濡れた手で上記作業を行わないでください。



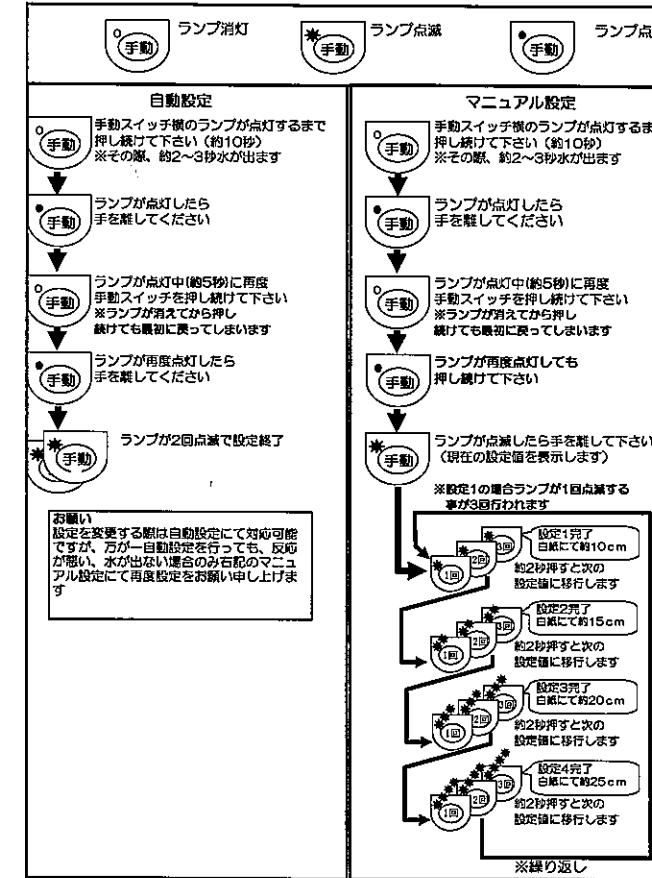
〔蓋の取り付け上の注意〕

- ①の電池キャップをしっかりとめ込んでください。
- ②蓋の矢印部を指で本体側に強く押し付けながらドライバーでネジを締めてください。
- ③ネジはゆるくなるまで締めていただければ結構です。

感度調整の方法

次のような状態の場合には、以下の手順で距離設定を行って下さい。

- 勝手に水が出る。 ●手をかざしても水が出ない。
- 手を遠ざけても水が止らない。

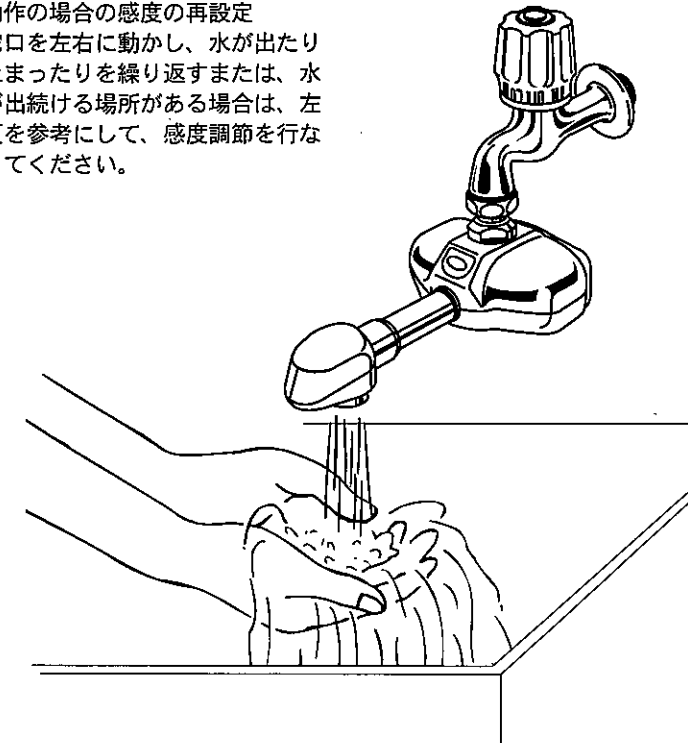


取付け後の確認

取付け後、蛇口のcockを開けて手動スイッチを押します。水が出続けますのでご使用状態に合わせてcockを回して水の量を調整します。手動スイッチを押して水が止まることを確認してください。センサーに手を近づけて水が出ることを確認してください。

誤動作の場合の感度の再設定

※蛇口を左右に動かし、水が出たり止まったりを繰り返すまたは、水が出続ける場所がある場合は、左頁を参考にして、感度調節を行ってください。



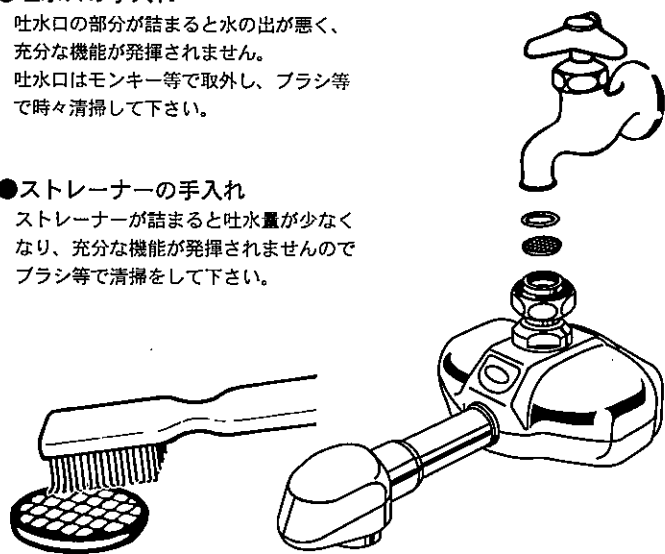
手入れのしかた

- スパウトの手入れ
メッキされた部分が光沢を保つように、ふだんは柔らかい布などでみがいて下さい。(時々ワックス等でみがくと輝きが持続します。)
注) クロムメッキは塩素系洗剤を使用しますと変色致しますので絶対に使用しないで下さい。

- 近赤外線センサーの手入れ
週に1~2回程度、近赤外線センサーの表面を柔らかい布でふいて下さい。汚れがひどい時は、中性洗剤を適当に薄め、布などに含ませて、ふきとって下さい。次に水を含ませた布をよく絞って洗剤をふきとり、最後からふきして下さい。

- 吐水口の手入れ
吐水口の部分が詰まると水の出が悪く、十分な機能が発揮されません。吐水口はモンキー等で取外し、ブラシ等で時々清掃して下さい。

- ストレーナーの手入れ
ストレーナーが詰まると吐水量が少なくなり、十分な機能が発揮されませんのでブラシ等で清掃して下さい。



メンテナンス(故障診断)

故障?!
(ちょっと調べてみましょう)

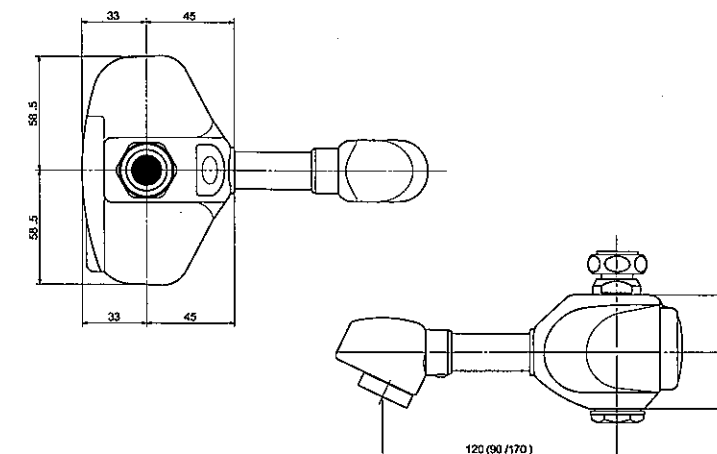
症状	確認項目	処置方法
水が出ない。	1. 止水栓は閉まっていますか?	閉まっていたら開けて下さい。
	2. 断水中にはありませんか?	回復を待って下さい。
	3. 近赤外線センサーの前に障害物はありませんか?	あれば取り除いて下さい。
	4. 近赤外線センサーの表面が汚れていませんか?	センサー表面の清掃を行って下さい。
	5. ストレーナーにゴミが詰まっていますか?	ストレーナーの清掃を行って下さい。
	6. 乾電池が切れていませんか? (表示ランプが点滅します)	乾電池の交換を行って下さい。
水が止まらない、または水の止まりが遅い。	1. 近赤外線センサーの前に障害物はありませんか?	あれば取り除いて下さい。
	2. 近赤外線センサーの表面が汚れていませんか?	汚れていれば清掃して下さい。
	3. 整流器にゴミが詰まり、水が揺らいで出ていませんか?	整流器の清掃を行って下さい。

- 電池交換について
電池が消耗してくるとパイロットランプが点滅を始めます。パイロットランプの点滅を確認したら、電池を交換して下さい。ランプ点滅時は動作が停止するおそれがあるので早めに電池を交換して下さい。交換方法は、電池のセットの項目をご参照下さい。

仕様 HS-7

電源電圧	DC 6V乾電池駆動<リチウム電池>
電池寿命	約3年(使用頻度により変動)
接続ネジ寸法	W26 山20
最小吐水量	400リットル/時
耐圧	1.75Mpa
使用水温	1℃~50℃
室温範囲	0℃~50℃
室内湿度範囲	90%RH以内
オートストップ機能	センサー吐水時 30秒/手動吐水時 3分

- 電池はカメラ用リチウム電池 CR-P2 を使用します。
- 電池については、最寄りのカメラ店・ホームセンターなどでお求め下さい。



保証規定

- 自然故障、あるいは本取扱説明書に記載された仕様方法において故障が生じた場合はお買い上げの日より1年間無償修理致します。但し、付属品、梱包類、外観上の傷、汚れ、サビ等は含まれません。
- ご購入品や転居の場合のアフターサービスについては、事前にお買い上げ店にご相談下さい。
- 無償修理期間中であっても、次の場合は有償修理になります。
 - (イ) 誤った仕様方法あるいは不注意によって生じた故障や損傷。
 - (ロ) 不当な修理や改造によって生じた故障や損傷。
 - (ハ) 火災、風水害、地震、雷、その他天災地変、ならびに公害、塩害、異常電圧、など外部要因によって生じた故障や損傷。
 - (ニ) 開閉弁に水アカや化学物質、その他が付着したことに起因する水もれ。
 - (ホ) 保証書の紛失あるいは※印の事項の未記入、または字句を勝手に訂正された場合。
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan)
- 輸送費等1年未満の無償修理の場合は、メーカー負担とし、それ以外は所有者(利用者)の負担とします。
- 本製品はすべて持ち込み修理となります。